

人物紹介



セージ



アジュール

あらすじ

奴隷出身のセージは、妹・ヒソクの死をきっかけに緑の王を継承する。しかし、王同士の恋は禁忌とされているのを知りながら、青の王アジュールへの恋心に苦しんでいた。そんな中、過去に飛んだセージは街で蔓延している疫病の原因を突き止めようとする。罹患した恐れのあるウィロウの「自分のできることをしろ」という言葉に背中を押されたセージは？

禁忌を破った王に
関する記憶は
今をもって封印する

二度と
思い出すな！

青の王を
大切に思うのなら

彼が遺した
最期の願いを聞け……!!





身体中の血が
沸騰しそうだ…



これで
王宮にいる人たちは全員
エール様のことを
忘れる

パーピユア様は
恋人のことを忘れて

ルリ様は
エール様との思い出を
アージエント様と
混同してしまう



エール様が
忘れられた原因が
俺の力のせいだった
なんて…

未来で
アージエント様は
記憶が残っていたのに

これで
アージエント様まで
エール様のことを
忘れてしまった—





忘れたほうが
アージェント様の
ためでもあるのです！

ヒソク…



朝、目が覚めるたび
妹がいなくて
絶望する

今夜のことを
覚えていれば
あなたは
これからも苦しむ

忘れて
しまったほうが
いいのです！

記憶がある
限り

大事な人を
救えなかった後悔を
この人も
背負うことになる



…エール様の
最期の意志を
たがえることは
できません

あなたの記憶を
ぬりつぶします

おまえとまた
会うことが
できなくなる



エールとの
約束は果たす

今夜あったことも
ルリのしたことも
すべて忘れ

あいつらには
真実を
悟らせないよう
ふるまう

それで
いいだろう？

俺の記憶まで
奪う必要はない

そんなこと
できない！





神様^{オーア}

俺には
あなたの意志など
ひとつもわからない

神がこの人に
背負わせた
運命の重さに
怒りを感じる

ふ……うえっ
アージェント様



泣くなヒソク
未来で待っている

かならずおまえを
手に入れる

これが取引

青の王との取引は
エール様の記憶を
消さないこと

代わりに
「ヒソク」を捜し出し
王宮に連れてくること



でたらめの
「王の禁呪」を
守ること

約束があるかぎり
王同士である
俺たちは

これから先も
結ばれることはない